

東播磨地域新設特別支援学校開設準備室だより

発行日 令和7年10月24日（金） 第7号

学校教育目標の実現に向け学校づくりを進めています。

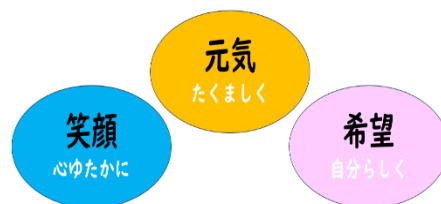
本校の学校教育目標は、「児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに基づき、地域と共に、自立と社会参加に向け、心ゆたかに、たくましく、自分らしく生きる力を育む」です。

この目標には、子どもたち一人ひとりの個性や可能性を大切にしながら、地域と手を取り合い、未来に向かって力強く歩いていく姿を思い描いています。

また、3つの柱（校訓）として

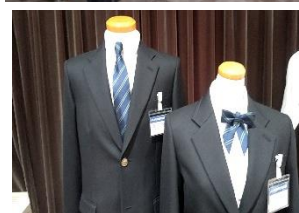
「笑顔 元気 希望」の3つの言葉を掲げました。これは、様々な出会いの中で「笑顔」いっぱい、心ゆたかに生きる力を、そして自立に向けた健康で安全な生活力を身につけ「元気」にたくましく成長していくことを願ってのものです。そして自分らしさを大切にしながら「希望」に向けて進んでいく姿をイメージしています。

私たちは、地域とのつながりを大切に、地域から愛され、応援される特別支援学校をめざします。そして、子どもたちや教職員が元気になる場所であり、その元気を地域の皆さんにも届けられるような、笑顔あふれる学校をつくっていきたいと考えています。今後とも、皆さまの温かいご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



高等学校説明会を行いました。

10月10日（金）、令和8年4月に開校予定の高等部についての学校説明会を開催しました。当日は、転入学を希望または検討されている生徒・保護者の方々37組にご参加いただきました。ご多用の中、足を運んでいただき、誠にありがとうございました。説明会では、高等部での学習内容や学校生活の概要についてご説明し、標準服や体操服の展示も行いました。標準服の写真を撮る姿も多く見られ、皆さまの関心の高さが伝わってきました。また、ワークショップでは、生徒の皆さんに軽作業、リンカ編み、さをり織の体験をしてもらいました。短い時間ではありましたが、皆さんが真剣に、そして楽しそうに取り組む姿に、これからこの学校で新しい歴史を共に創っていくという実感が湧き、心温まるひとときとなりました。今後も、子どもたち一人ひとりの思いや力を大切にしながら、地域と共に歩む学校づくりをめざします。



「ゆめと希望」の種

町中に色鮮やかなシデ（四手・神手・紙手）が揺れ、秋祭りのにぎわいがあちらこちらで感じられる季節となりました。この春、地元の方から「地域によって神輿や屋台の形、装飾が異なり、それぞれに一体感や誇りがある」と教えていただいたことを思い出し、改めて地域の文化の奥深さに心を動かされました。日も短くなり、秋も深まってまいりました。芸術の秋、読書の秋、食欲の秋…皆さまはどんな秋をお過ごしでしょうか。秋の夜長、子どもたちとの出会いを楽しみにしながら、また一歩ずつ、新しい学校づくりを進めてまいります。



※第8号は、11月下旬頃を予定しています。（兵庫県教育委員会事務局特別支援教育課 HP をご覧ください）